

## ■5月29日

新関空会社、運営権売却、調達額6千億—8千億円、運営期間40-50年程度

新関西国際空港会社が検討している運営権売却(コンセッション)の概要が28日明らかになった。国内外の民間企業や投資ファンドを対象に年内に募集を始め、年明けにも1次入札を実施する。

運営期間は40~45年程度とする方向。調達額は6千億~8千億円程度とみられる。

また、投資ファンドなど海外投資家が応礼しやすいような条件が多く盛り込まれる見通しだ。

(日経)5/28 5/29

[http://www.nikkei.com/article/DGXNASDF28006\\_Y3A520C1MM0000?dg=1](http://www.nikkei.com/article/DGXNASDF28006_Y3A520C1MM0000?dg=1) (->

[http://www.nikkei.com/article/DGXNASDF28006\\_Y3A520C1MM0000?dg=1](http://www.nikkei.com/article/DGXNASDF28006_Y3A520C1MM0000?dg=1))

[http://www.nikkei.com/article/DGXNASHD2801K\\_Y3A520C1LDA000/](http://www.nikkei.com/article/DGXNASHD2801K_Y3A520C1LDA000/) (->

[http://www.nikkei.com/article/DGXNASHD2801K\\_Y3A520C1LDA000/](http://www.nikkei.com/article/DGXNASHD2801K_Y3A520C1LDA000/))

エアアジア・ジャパン(LCC)、JR北海道とコラボ、道内フリーパスを発売

エアアジア・ジャパンは28日、エアアジア・ジャパンの利用客を対象に、JRの道東や札幌、小樽などのエリアで5日間にわたって特急始めすべての列車が乗り放題となる乗車券「エアアジア道東フリーパス」を6月1日から発売すると発表した。

切符の発売方法や効力、設定期間、有効期間、発売額などは「Peach道東フリーパス」と同じ。新千歳空港駅のみどりの窓口で、搭乗日当日にエアアジアの搭乗券を提示すると購入できる。発売額は大人1万5000円、子供7500円

(レスポンス)5/28

<http://response.jp/article/2013/05/28/198865.html> (-> <http://response.jp/article/2013/05/28/198865.html>)

エバー航空、岡山—台北線、定期路線認可

エバー航空による岡山—台北便が28日、国交省から正式な定期路線として認可された。運航期間は6月1日~10月26日で、使用機材はMD90型、週2便で運航する。

同路線は岡山空港の開港25周年にあわせ、4月3日から暫定的に定期チャーター便として就航。県航空企画推進課によると、4月の搭乗率は約75%と好調だった。

運航期間中、到着時間にあわせ、県は岡山空港に案内役となるコンシェルジュを配置するとともに、特産品を配るなど利用客歓迎の取り組みを展開する。

(産経ニュース)5/29

<http://sankei.jp.msn.com/region/news/130529/oky13052902090000-n1.htm> (->

<http://sankei.jp.msn.com/region/news/130529/oky13052902090000-n1.htm>)

復興航空、山形・庄内空港、冬季7カ月運航せず、2500メートル以上の滑走路基準に満たず

復興航空は、冬季を含む7か月間、山形、庄内両空港を利用しないことになった。県交通政策課によると、同社は2月、10月から翌年4月までの間は日本で2500メートル未満の滑走路の空港を利用しないことを決め、県に通知した。庄内空港のトラブルと同時期に、岩手・花巻空港でもスリップ事故が起きたことを踏まえ、運航基準を強化したのが理由という。読売新聞が報じた。

山形、庄内両空港ともに滑走路は2000メートル。同社は通知後、2、3月に予定していた山形空港と台湾を結ぶチャーター便4便について、滑走路が2500メートル以上の福島空港と仙台空港の発着に変更した。

県観光交流課によると、台湾からの観光客は12年で2万443人。海外からの観光客全体の6割を占め、00年以降は国・地域別で最も多い。雪が降らないため、「蔵王の樹氷」など冬の山形の人気は高く、12年は1、2月の観光客が1万人近くに上っている。

(読売新聞)5/29

<http://www.yomiuri.co.jp/e-japan/yamagata/news/20130529-OYT8T00055.htm> (-> <http://www.yomiuri.co.jp/e-japan/yamagata/news/20130529-OYT8T00055.htm>)

長崎県知事、ジンエアー(LCC)就航は7月目途、週3便で調整

中村長崎県知事は24日の定例会見で、長崎ソウル事務所についての質問に答えた際に、長崎～ソウル線についても触れ、LCCのジンエアーの就航は基本的には7月、週3便の運航を目指してお互いに協議していることを明らかにした。

(日刊航空)5/29

<http://www.da-news.co.jp/xhp/today.htm> (-> <http://www.da-news.co.jp/xhp/today.htm>)

国交省、2012年、国際旅客チャーター便、前年度比4.6%増

国交省がまとめた日本と海外を結ぶ国際旅客チャーター便の統計によると、2012年度に国内52空港から41か国との間で総計7,655便(片道ベース)が運航され、2011年度実績(7,315便)と比べて4.6%増加したことが明らかになった。全体の44%が成田空港発着。また、2012年度における本邦航空会社のチャーター運航便数は計442便で、前年比12%減少だった。

成田発着のチャーター便で、最も多い方面は中国で、半数以上となる1,800便。つぎにハワイを含む米国で787便が運航。以下、タイ259便、ロシア253便、フィンランド122便、パラオ72便などとなっている。

(日刊航空)5/29

<http://www.da-news.co.jp/xhp/today.htm> (-> <http://www.da-news.co.jp/xhp/today.htm>)

インド民間航空省、付加サービス料金制度を承認、エアアジア(LCC)参入競争力強化

インド民間航空省は、国内航空会社5社に対し、基本航空運賃と付加サービス料金を切り離して料金を設定する制度を承認した。今回の制度導入は、アジアでLCC最大手エアアジアのインド参入を目前に「国内航空会社の競争力を高めたい狙い」という。現地紙ビジネス・ラインが報じた。

付加サービス料金は、国内線を対象に事前座席指定、受託手荷物、機内での食事・軽食・飲み物(飲料水は除く)、スポーツ用具や楽器の運搬、貴重品の特別申請、空港内ラウンジの使用に際して適応される付帯料金で、乗客は必要なサービスのみを選択し、できるだけ安価な料金での搭乗も可能になる。認可を受けたのは、国営航空エア・インディア、民間航空ジェット・エアウェイズ、格安航空会社(LCC)インディゴ、スパイスジェット、ゴーエアの計5社。

(産経biz)5/28

<http://www.sankeibiz.jp/macro/news/130528/mcb1305280900022-n1.htm> (-> <http://www.sankeibiz.jp/macro/news/130528/mcb1305280900022-n1.htm>)

トルコ航空産業急成長、利用者4倍、主要航空2社352機の大型契約

トルコの航空産業が急成長している。景気拡大で国内線の乗客数が増えているほか、欧州や中東の乗り換え需要も取り込んで、トルコの空港利用客数は最近10年間で4倍近くに増加した。主要航空2社は最大で352機、表示価格で5兆円を越す大型契約を結んだ。イスタンブールでは新空港の建設計画も進んでいる。日経が報じた。

トルコ航空のテメル・コティル最高経営責任者(CEO)は、欧州エアバスと米ボーイングから中小型機を中心に最大で252機を購入する方針を日本経済新聞に示した。表示価格は380億ドル(約3兆8400億円)という。購入資金は銀行融資や社債発行などで調達する。

旧型機との入れ替えを進め、保有機数を現在の218機から2020年までに408機に増やす。売上高は13年見通しの97億ドルから20年には200億ドルに増加。利用客数は13年見通しの4600万人から20年に1億人を目指す。国内・国際線の路線数も現在の227を20年に350に拡大。

日本においては、11月から成田線を現在の1日1便から2便に増便する。将来は成田線を1日3便にしたいという。

一方LCCのペガサスは昨年12月、欧州エアバスから最大で100機の中小型機を購入すると発表した。表示価格は120億ドル。ペガサスは今年4月、新規株式公開(IPO)で資金を調達、購入資金の一部を確保した。

新機種は中東や欧州、中央アジアの国際線に投入する。同社は05年末に設立。利用客数は12年まで年平均31%増とハイペースで成長している。保有機数も増やしている。

(日経)5/28

[http://www.nikkei.com/article/DGXNASGM1608L\\_Y3A520C1EB2000/ \(->](http://www.nikkei.com/article/DGXNASGM1608L_Y3A520C1EB2000/)

[http://www.nikkei.com/article/DGXNASGM1608L\\_Y3A520C1EB2000/\)](http://www.nikkei.com/article/DGXNASGM1608L_Y3A520C1EB2000/)

ヴァージン・オーストラリア、タイガー・オーストラリア(LCC)の買収が承認

オーストラリアの外国投資審査委員会(FIRB)は、格安航空会社ヴァージン・オーストラリア(VA)・ホールディングスによる同業タイガー・オーストラリアの買収計画を承認した。ロイターが報じた。

ヴァージン・オーストラリアは昨年10月、赤字続きのタイガー・オーストラリアの株式60%を3500万豪ドル(3370万米ドル)で取得する計画を発表。さらに、6250万豪ドルを投じ、2018年までに保有機数を現在の11機から35機に増やす計画を明らかにした。

ヴァージン・オーストラリアのタイガー・オーストラリア買収案はすでに豪競争当局の承認を得ている。VAの発表によると、7月半ばまでに買収は完了する見通し。

(ロイター)5/28

[\[http://jp.reuters.com/article/businessNews/idJPTYE94R01N20130528\\)\]\(http://jp.reuters.com/article/businessNews/idJPTYE94R01N20130528\)](http://jp.reuters.com/article/businessNews/idJPTYE94R01N20130528 (-></a></p></div><div data-bbox=)

エアアジア(LCC)への非買運動が波紋

(レスポンスによると)

格安航空エアアジアXのアズラン・オスマンラニ最高経営責任者(CEO)の「ツイッター」での個人的な書き込みに反発したマレー語紙「ウトゥサン・マレーシア」が、エアアジア・グループを相手に批判キャンペーンを繰り広げているこれに官公労連会議(CUEPACS)が便乗、エアアジア・ボイコットを組合員に呼び掛ける事態に発展している。

問題の書き込みは与党第一党・統一マレー国民組織(UMNO)機関紙である「ウトゥサン」が、与党離れをした華人有権者に対する差別的批判記事を逆批判したもの。これに対して「ウトゥサン」はエアアジアのサービスの悪さを指摘した上でアズランCEOを傲慢だと決め付け、アズラン氏から謝罪がない限りエアアジアの広告掲載を拒否すると通告した。

アズランCEOに「マレー人を近視眼的にした」と批判された、UMNO友好団体であるマレー人権利団体、ペルカサもエアアジア批判を開始。CUEPACSのオマル・オスマン議長もこれに追随するように、組合員へのエアアジア使用を控えるように呼び掛けた。

「ウトゥサン」の暴論に対しては非マレー人のみならずマレー人からも批判の声が上がっており、批判を避けるようにUMNOトップも沈黙を守っている。一方、大企業の要職にありながら「ウトゥサン」批判を書き込んだアズラン氏には「よく言ってくれた」と賛意が多く寄せられている。

アズラン氏擁護にまわった野党・民主行動党(DAP)のリム・グアンエン書記長(ペナン州首相)は、CUEPACSのオマル議長に「組員が民族主義者ばかりでなく、マレー人ばかりでないことを忘れて」と批判。M.クラセガラン副党首は、6月にも開会する国会で「ウトゥサン」への抗議を行なうと予告した。

(レスポンス)5/28

[http://response.jp/article/2013/05/28/198821.html \(-> http://response.jp/article/2013/05/28/198821.html\)](http://response.jp/article/2013/05/28/198821.html (-> http://response.jp/article/2013/05/28/198821.html))

中国南方航空、ボーイング787導入、中国初

中国南方航空は31日、中国では初のボーイング787の引き渡しを受ける。国内線での運航を経て、国際線に投入する。同社は10機の運航を計画している。

その他に中国の航空会社では、中国国際航空が15機、海南航空が10機、アモイ航空が6機の787をそれぞれ発注している。

(日経)5/28

[http://www.nikkei.com/article/DGXNASGM2806S\\_Y3A520C1FF2000/](http://www.nikkei.com/article/DGXNASGM2806S_Y3A520C1FF2000/) (->

[http://www.nikkei.com/article/DGXNASGM2806S\\_Y3A520C1FF2000/](http://www.nikkei.com/article/DGXNASGM2806S_Y3A520C1FF2000/))

セブ・パシフィック(LCC)、セブー台北線開設延期

セブ・パシフィック航空は28日、7月5日に予定していたセブー台湾・台北路線の開設を延期すると発表した。フィリピン沿岸警備隊(PCG)による台湾漁船への銃撃事件をきっかけに、双方の緊張が高まっていることが背景にある。

(NNA ASIA)5/29

<http://news.nna.jp/free/news/20130529php007A.html> (-> <http://news.nna.jp/free/news/20130529php007A.html>)